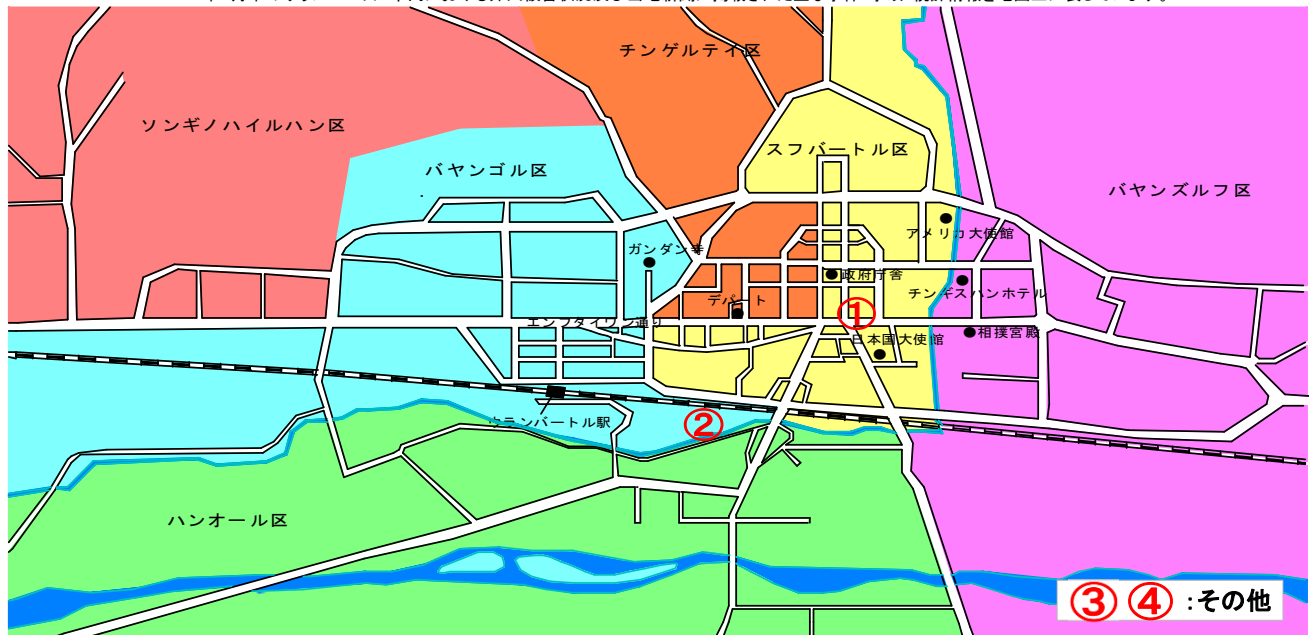


UB CITY 安全情報 (2020年2月号)

2020年1月中のウランバートル市内における邦人被害状況及び当地新聞に掲載された主な事件・事故・統計情報を地図上に表しています。



※邦人被害状況 (大使館調べ)

事件発生日時	事件発生場所	状況
① 1/2 22:00頃	スフバートル区路上	白タクに荷物を置き忘れ、運転手に荷物を持ち逃げされたもの。(占有離脱物横領)

※当国新聞掲載事件・事故

掲載日 (任国新聞)	場所	被害者 (性別・年齢等)	犯人 (性別・年齢等)	
② 1月2日 木	バヤンゴル区第3ホローアパート駐車場	アパート住人 (詳細不明)	捜査中	自動車の不審火事案：1日 (水) 午前5時頃、バヤンゴル区第3ホロー地内のアパート駐車場に駐車中の自動車4台に火災が発生した。現在までのところ、火災の原因は判然とせず、放火の可能性も含め、警察が捜査中である。
③ 1月17日 金	ウランバートル市内		中国人2名 モンゴル人2名	覚醒剤の密輸・販売：覚醒剤を中国から密輸し販売した容疑で、中国人2名及びモンゴル人2名が逮捕・起訴された。警察の事後捜査により、犯行手口について、中国人2名が違法に入手した覚醒剤を中国から郵便で送り、モンゴル人2名がこの郵便物を受け取っていたことが判明している。
④ 1月24日 木	ウランバートル市内	ロシア人1名 モンゴル人1名	モンゴル人4名 (国家公務員)	外国人が被害を受けた路上強盗事件：13日 (月) 夜間、モンゴルの国家公務員 (情報機関職員) 4名がウランバートル市内の路上で、2人組 (ロシア人1名、モンゴル人1名) に対し暴行の上、金銭を強奪した強盗の容疑で逮捕された。被害者は、5万米ドル以上の多額の現金を所持していたところを襲われたことが判明しており、容疑者が事前に関連情報入手していた疑いがあることから、今後の捜査の進展が注目される。

	殺人	屋外強盗	屋内強盗	屋外窃盗	侵入窃盗	暴行・傷害	強姦	薬物犯罪	誘拐/行方不明	交通事故	その他	合計
スフバートル区				1								1
ソングノハイルハン区												0
チンゲルテイ区												0
ハンオール区												0
バヤンゴル区											1	1
バヤンズルフ区												0
その他 (不明等)		1									1	2
合計	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	4

・在留邦人が“白タク”から降車した後、車内に荷物 (ノートパソコン等) を置き忘れたことに気づいたのですが、連絡先や車両ナンバーが分からず、荷物を取り戻す手段が無いため、結果として、白タクの運転手に荷物を持ち逃げされてしまった事件 (占有離脱物横領罪) が発生しました。

・ウランバートル市内にはタクシーが極めて少なく、在留邦人を含め多くの市民は、非公認タクシー (白タク) を利用しており、“白タク”が重要な交通手段になっていますが、同種のトラブルが発生していますので、利用する場合には、リスクを認識した上で、「複数人で利用する」「車のナンバーを事前に確認する」「降車時に置き忘れがないかよく確認する」等、トラブルを未然に防ぐことを心がけてください。